

## 第2次蕨環境基本計画の進捗状況及び今後の方針

<p><b>【基本目標1】(まちの美化) みんなで保つ 美しいまち</b>  <b>施策の柱</b> 取り組み方針1 清潔で美しいまちを保とう          取り組み方針2 放置自転車や違法駐車をなくそう</p>	
<p><b>進捗状況</b>  <b>(取り組み方針1)</b>          ・広報紙やHPを活用し、「蕨市さわやか環境条例」の周知徹底を図った。          ・市民参加によるクリーンわらび市民運動や市民団体による公園清掃を実施し、街なかの美化と意識向上を図った。          ・路上喫煙防止に向けて、路面シートや看板を設置し、啓発を進めた。          ・公衆衛生推進協議会与連携し、市民のごみ出しマナーの向上を図った。          ・「中仙道まちづくり協議会」が指定した景観建築物の修復や、「中仙道蕨宿まちなみ協定」に基づく建築等に対して、助成を行っている。</p> <p><b>(取り組み方針2)</b>          ・放置自転車対策(監視、民営への助成)を進め、駅前での放置自転車が減少した。</p>	<p><b>課題</b>          ・クリーンわらび市民運動参加者数がコロナ禍を経て減少傾向にある。          ・公園等での自主清掃活動が特定団体になっている。          ・一部の駐輪場の施設の老朽化が進んでいる。</p>
<p><b>【基本目標2】(地球温暖化・資源循環) みんなで取り組む エコライフのまち</b>  <b>施策の柱</b> 取り組み方針1 低炭素型のライフスタイルを実践しよう          取り組み方針2 自動車の利用を減らそう          取り組み方針3 循環型のライフスタイルを実践しよう</p>	
<p><b>進捗状況</b>  <b>(取り組み方針1)</b>          ・防犯灯・道路照明灯のLED化を進めたほか、新庁舎では太陽光パネル、空調換気エネルギーを削減するためのエコボイド、雨水利用の設備等を整備予定。          ・家庭での二酸化炭素排出量削減に向けて、太陽光パネル等の機器設置に補助金を交付し、H25-R3まで491件(雨水貯留施設除く)の実績をあげた。          ・蕨市の二酸化炭素排出量はH25とR1を比較すると25.2%と減少した。</p> <p><b>(取り組み方針2)</b>          ・R2年度末からコミュニティバス「ぶらっとわらび」の運行ルートを拡充した。          ・交通事故多発地区整備工事や道路塗装工事、道路反射鏡の設置を行い、誰もが安全に移動できる道路整備に努めている。</p> <p><b>(取り組み方針3)</b>          ・地域ぐるみでごみの減量化を進め、1日1人あたりの排出量(事業系含む)は、H25の861gからR3は743gと減少している。          ・ごみの分別徹底を進めているほか、リサイクルの取り組みを推進している。          ・エコキャップと花苗交換等の取り組みを通じて、環境意識の向上を図っている。</p>	<p><b>課題</b>          ・太陽光パネルは15年程度毎に機器(パワーコンディショナー)の更新を行うなど、新庁舎に整備した設備には継続的な維持管理を要する。          ・引き続き環境マネジメントシステムの導入を検討する。</p>

<p><b>【基本目標3】(緑・自然環境)みんなで育む 自然共生のまち</b>            施策の柱 取り組み方針1 緑豊かな街並みをつくろう            取り組み方針2 郷土の自然を守り、呼び戻そう</p>	
<p><b>進捗状況</b>  <b>(取り組み方針1, 2共通)</b>            ・公園の樹木や街路樹について適切な維持管理を行っている。            ・「蕨市生垣設置奨励補助金交付要綱」に基づき生垣設置補助を行っている。            ・6カ所のファミリー菜園を通じて、市民に土に親しむ機会を提供している。            ・花いっぱい運動を展開し、安らぎと交流のあるまちづくりを推進している。</p>	<p><b>課題</b>            ・市民参加の公園づくりは高齢化が進んでいる。            ・借用地の相続問題。</p>
<p><b>【基本目標4】(生活環境の健全化) みんなで守る 安心な暮らしのまち</b>            施策の柱 取り組み方針1 きれいな空気・水を保とう            取り組み方針2 静かで穏やかな環境を保とう</p>	
<p><b>進捗状況</b>  <b>(取り組み方針1, 2共通)</b>            ・二酸化窒素とベンゼンの大気測定を実施し、監視を継続している。            ・特定事業場等から公共下水道への排水水質検査を継続している。            ・HP や広報わらび等による生活雑排水対策の啓発を実施している。            ・相談窓口「環境相談エコ100番」を設置し、苦情対応を行っている。</p>	<p><b>課題</b>            ・大気汚染等への対応にあたり、広域・横断連携が求められる。            ・事業者への啓発活動の強化が必要である。</p>
<p><b>【基本目標5】(協働・環境学習) みんなで参加する エコ・コミュニティのまち</b>            施策の柱 取り組み方針1 環境について知り、学ぼう            取り組み方針2 協働の取組みを広げよう</p>	
<p><b>進捗状況</b>  <b>(取り組み方針1)</b>            ・環境調査結果等を状況報告書として作成し、HPに掲載・公表している。            ・環境フォーラムを通して省エネ意識を啓発している。  <b>(取り組み方針2)</b>            ・市民団体「蕨市公衆衛生推進協議会」の町会選出理事が、町会内において市民に身近な環境、廃棄物問題のリーダーとなっている。            ・市民団体「蕨市公衆衛生推進協議会」と連携し、町会単位及び蕨市全体の環境・廃棄物関係事業を推進した。            ・町会など各種団体と連携し、街なかの清掃、公園の清掃を実施している。</p>	<p><b>課題</b>            ・市民の関心と行政が発信したい課題とに乖離が生じるときがある。            ・環境イベントの拡充とイベントへの不特定多数の参加者が必要である。            ・環境分野における意見交換の機会が少ない。</p>
<p><b>(分析)</b>            ・地域ぐるみでまちの美化を進めているが、市民が望む快適なまちづくりに向けて継続した取り組みが必要である。            ・低炭素型のライフスタイルの実践により、蕨市の二酸化炭素排出量は減少しているが、2030年、2050年に向けて更に加速化した取り組みが必要である。            ・ごみの減量、リサイクルは着実に進んでいるが、持続可能な社会の実現に向けて、よりいっそうの取り組みが必要である。            ・一人ひとりの行動が更に求められる中、市民、事業者、市の環境意識の更なる向上に努める必要がある。</p>	